

# 進路ジャーナル

青森県立森田養護学校

進路指導部 No.2

発行 令和2年5月29日

今月号では進路希望調査から質問が多かった中学部5グループ、高等部5グループの各作業班について紹介していきます。本校では生徒一人ひとりが旅立つその日まで各生徒に適した能力の発見と更なる向上を目指し作業学習に取り組んでいます。

## 【中学部】

中学部はリサイクル班（缶つぶし、紙すき、キラキラ）、木工班、家庭班に分かれて学習に取り組んでいます。

空き缶のリサイクル作業に取り組んでいます。回収した缶はプルタブ外し、洗浄、つぶしの工程を経て廃品業者に回収してもらっています。またコピー用紙のリサイクルとして、廃油処理製品作りも取り組んでいます。一人ひとりの課題や目標に向けて毎時間活動しています。



リサイクル班  
缶つぶしグループ

牛乳パックをリサイクル加工してポチ袋や封筒を製作しています。主な作業内容は、パルプ作り（牛乳パック切り、ラミネートはがし、パルプちぎり）、計量、ミキサー、紙すき、型取り、裁断、成形、袋詰めです。工程がたくさんあるので、生徒一人ひとりの力を十分に発揮できます。



リサイクル班  
紙すきグループ

使い捨て用お弁当パックの蓋やお惣菜の容器などのポリエチレンを材料に小物作りをしています。透明なポリエチレンを裁断、色塗りをし、オーブンで焼いてマグネットを付けたキラキラマグネット、木製クリップを付けたクリップギャラリー、ピンの金具を付けたピンバッチを発売しています。



リサイクル班  
キラキラグループ

クリップギャラリー

「刺し子」と「ジャバクロス刺繍」の製品作りに取り組んでいます。ハートや星模様の巾着、総模様のコースターやハンカチ、ジャバクロス刺繍のブローチなど、針一針心を込めて刺しています。



家庭班

ジャバクロス刺繍  
のブローチ

3種類のサイズのウッドデッキを製作しています。  
①切断する線を引く、②切断する、③ヤスリをかける、  
④塗装、⑤組み立てる、といった工程をほとんどの生徒が取り組んでいます。安全に気を付け、集中して作業に取り組むことが目標です。



木工班



ウッドデッキ  
小と中

## 【高等部】

高等部ではジョブトレーニング班、農業紙工班、ニードルワーク班、喫茶サービス班、わくわくワーク班に分かれて学習に取り組んでいます。

校舎内の清掃や校舎周りの除草作業、木工製品（リンゴ箱やプランター）作りを行っています。行事前には、窓の清掃、委託された校内の修理修繕も行います。また、冬期間には除雪作業、一般企業からの委託作業にも取り組んでいます。どの作業も注意力、集中力、持久力、調整力などを向上させ、卒業後の生活に生かすことができると考えています。暑い日の草取り、寒い日の雪かき、風が強い日の落ち葉集め、虫がたくさん落ちている窓清掃など、嫌なことや大変なことがたくさんあってもしっかりと準備と心構えがあれば何でもできるという気持ちで取り組んでいます。

### ジョブトレーニング班



プランター  
学校と岩木山を  
イメージした焼き印  
が押してあります！



平成22年頃に家庭班から名称を変え、現在へ至ります。働く力を身に付けることをねらいとし、地道な作業を根気強く繰り返します。さをり織り、こぎん刺し、ミシンの3つのグループに分かれ高度な技術力を結集し、バック等の製品を森養祭等で体験販売しています。何度もやり直しや練習をして力が身に付く班です。



こぎん刺の  
バッグ

### ニードルワーク班



農作業と紙工作業に取り組んでいます。農作業では体力が、紙工作業では手先の器用さが求められます。平成31年から森田学園の畑を借用し、馬鈴薯や長ねぎなどの栽培に取り組み、収穫した野菜を森養祭等で体験販売しています。働くために必要な体力と細かい作業をやり続ける集中力が身に付く班です。



### 農業・紙工班

ポチ袋



平成23年に発足し接客練習を主とした勉強をしています。働く大人を目指し、丁寧な言葉遣い、お辞儀の仕方、柔らかい表情と態度を繰り返し練習しています。実際に校外で「喫茶それいゆ」という喫茶店を開店し、児童生徒や外部からのお客様にも好評を得ています。

### 喫茶サービス班



学部や作業班の下請け作業と校内外の美化、清掃活動を主に行っています。また、「できるを増やす」ことを目標に毎時間作業に取り組んでいます。校内のモップ掛けや廃棄物の運搬、パルプはがしなど高等部を陰から支える縁の下の力持ち的役割を果たしています。

### わくわくワーク班



**お知らせ** 次月号は、**前期産業現場等における実習の様子と一般就労と福祉的就労の違い**について掲載します！  
お楽しみに！